

ヒグマの目撃情報多発！ 入山注意！

登別市内での令和2年度のヒグマ目撃情報は、昨年度の5件から23件（9/28現在）と大幅に増加しています。

十分な対策をせずに野山に入山することは非常に危険です。

北海道におけるヒグマ被害の65%は山菜採り・キノコ狩りの際に発生しています。

ヒグマ被害に遭わない一番の方法は、「ヒグマが出没しそうな場所に行かないこと」です。

被害者にならないために入山を中止するか、十分な対策を取ってから入山してください。

入山する際のチェックポイント

全ての項目を満たすことができない場合、入山を中止してください。

- 食べ物やゴミは必ず持ち帰ること
- 一人では野山に入らないこと
- 野山では音を出しながら歩くこと
- 事前にヒグマの出没情報を確認すること
- 薄暗いときには行動しないこと
- フンや足跡を見たら引き返すこと

ヒグマのフン

消化器官が弱いため、食べたものにおいや色などが反映される。毛づくろいによるヒグマの毛や捕食した動物の毛や骨がフンに混ざることもある。



ヒグマの足跡

令和2年9月28日 札内町で撮影したヒグマの足跡（16センチ）



登別市